



ALTIPLANO PUNO 国立大学(UNA PUNO) 研究生産センター LA RAYA 医学部 獣医-動物園技術

飛行機では高さ9,000~12,000m程のところを飛んでいますが、地に足がついて最も高いところは2012年に行ったペルーのラ・ラヤ峠(海拔4,335m)です。それ以前の最高所は1977年に行ったモンブラン(アルプス最高峰4,810m)を望むエギーユ・デュ・ミディ展望台(3,842m)でしたが、その時はシャモニー(約1,000m)からロープウェイ乗継20分程で登ってしまったので、ちょっと速足で歩いただけでも息苦しさを感ずき空気の薄さを体感しました。ラ・ラヤ峠はクスコ県とプーノ県の境に当たり、クスコ(約3,400m)からバスで数時間掛けて登りましたので、特に何も感じませんでした。道草ギャラリーその36のマチュピチュをスタートに、高さを意識して最高所あれこれを書いてみます。

マチュピチュ村(約2,000m)の初代村長は日本人移民内野与吉氏で、その村長が発見した温泉もありました。ツアーの添乗員からは「高山病予防の為に、風呂もシャワーのみで、酒も・・・」と言われましたが、それ程の高所ではありません。国内でスキー場もある位の高さですし、飛んでいる飛行機内の気圧と同じ位ですから、スキー場や機内で酒を飲む(酔いやすいとは言われている)のと変わりがありません。ツアーグループの中で私と妻のみ温泉に入りました。酒もしっかりピスコサワーを飲みました。東京都の最高所、山梨県との境の雲取山山頂(2,017m)と同じ位の高さです。

温泉に入った最高所は、長野県の本沢温泉雲上の湯(2,150m)です。バイクや4駆の車でも駐車場から1時間弱歩いて到着する本沢温泉。さらにそこから八ヶ岳の夏沢峠や硫黄岳に登る登山道の途中から沢に降りたところにある野天湯です。2008年に行きました。あまり大きな浴槽ではありませんが、八ヶ岳の絶景と大きな天空の下で老若男女が温泉を堪能していました。スキーに行った最高所は志賀高原の横手山山頂(2,305m)です。ある時は山頂気温が-20数℃で凄く寒く、熊の湯辺り(約1,700m)へ下りてきて-10℃位が温かく感じたのを覚えています。まだ行ったことはありませんが、国内での最高所スキー場は、中央アルプス千畳敷スキー場(2,612m)とのことでした。

マチュピチュ遺跡は、2,400m程に展開していますが、マチュピチュ村からは専用のミニバスに乗って 30 分程で登れます。日本で車が登れる最高所は、長野県乗鞍スカイラインの終点、畳平（2,702m）です。自由に登れた時代に何回か行きましたが、今はマイカー禁止になっています。マチュピチュ遺跡からトレッキングコースのようなインカ道を南に 2km 程登ったインティプンク（太陽の門）峠（2,720m）や、遺跡のすぐ北のワイナピチュ山頂と同じ位の高さです。

ペルーではまだまだ高いところに都市があります。インカ帝国時代の首都クスコは約 3,400mで、現在の人口は約 30 万人とのことです。クスコとはケチュア語で「ヘソ」を意味するそうです。富士山頂の剣ヶ峰は 3,776mですが、それよりさらに高いところにチチカカ湖（3,810m）があります。ペルー・ボリビア国境で、面積 8,500 km<sup>2</sup>程（琵琶湖の約 13 倍、60%がペルー領）、「汽船などが航行可能な湖として世界最高所」といわれています。チリに敗れ海岸を持たなくなったボリビアの海軍基地もあるそうです。プーノ沖に大小 100 程のトトラ（葦）製の人工浮島ウロス諸島があり、水上生活者が 5,000 人程で、民宿もあります。共同生活していた家族などが喧嘩して、島を切断分割して分かれることもあるとのこと。チチカカ湖畔の都市プーノ（約 3,850m）は人口 25 万人で、この旅行の宿泊地では最高所でした。前述のモンブランを望む展望台とほぼ同じ高さで、街中を散策もしましたが、クスコからバス（約 8 時間）で徐々に高度を増して来ていたので、特に高山病的な症状は出ませんでした。ツアーグループ内には、酸素のミニボンベ持参の方もいました。



チチカカ湖（3,810m）の人口浮島



プーノ市街を見下ろすピューマとコンドル

プーノ郊外から 中央奥にチチカカ湖、その右に市街地が広がる



プーノの近くのフリアカから飛行機でリマに戻りましたが、そのフリアカ空港（3,900m）が、これまで利用した最高所の空港でした。高所の空港では、空気が薄く飛行機の揚力が起きにくいので、滑走路が長く必要になります。このフリアカ空港は南米で長さ一番の 4,200m滑走路でした。日本での最高所空港は松本空港（657m）で、最長滑走路は成田と関空の 4,000mです。中国チベット自治区のチャムド・バンダ空港（海拔 4,334m）は、滑走路長が 5.5km もあるそうです（滑走路長さの世界一は、米エドワーズ空軍基地の 11.9km）。

ようやく冒頭のラ・ラヤ峠まで来ました。クスコからプーノへのバスの途中で立ち寄りました。峠の海拔はクスコ側表記では 4,335m、プーノ側表記では 4,338mとなっていました。周辺に 5,000m級の山々を望み、森林限界を超えていますので草しかない高原地帯でした。つづら折れの峠道ではなく、開けた高原に直線的に道路が通っていてその最高所が峠ということです。アルパカを連れた少女や土産物を守る民族衣装の人々がいて、近くに山頂付近に雪渓か氷河をのせたクンカ山（5,200m）もありました。峠のクスコ側に降った雨は、230km 程北西のマチュピチュ村を経てアマゾン川から大西洋に流れ出します。



## クンカ山 (5,200m)



道路より1段低いところに並行してペルーレールの鉄道線路があり、ラ・ラヤ駅(4,319m)もありました。乗客を乗せる定期便が運行されている鉄道としては世界最高所の駅との説も

あります。世界的には、中国のタングラ駅(5,068m)等もっと高所の鉄道駅もありますが、貨物専用線なのか乗客を乗せる定期便がないのか、情報は定かではありません。このペルーレールは、オリエント・エクスプレスを運行するベルモンド社との共同運航とのことでしたが、乗車料金はかなり高価でバスの何倍もするとのこと。本数も少なく残念ながら列車に遭遇することはありませんでした。日本の鉄道最高所駅は小海線の野辺山駅(1,345m)と言われますが、これはJR線内でのことです。トロリーバスも鉄道事業法で鉄道に入るとのことです。立山黒部貫光無軌条電車線の室堂駅(2,450m)が最高所駅で、野辺山駅は5番目になるそうです。

高山への登山の趣味をお持ちの方や、ヒマラヤやチベットにご旅行なさった方等、もっと高地を体験された方もいらっしゃると思います。またつい最近、民間の宇宙旅行が始まり、飛行機とも桁が違ふような高さ80~100kmへも行くチャンスが現実のものとなってきました。現在の海外旅行と同様の感覚で宇宙旅行に出掛ける方が出始めるのはいつ頃でしょうか。

(写真撮影：2012.05.06~07)

### < 各地の海拔(m)と、グーグル地図 >

マチュピチュ村	2,000	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-13.1548332,-72.5248317,17z">https://www.google.co.jp/maps/@-13.1548332,-72.5248317,17z</a>
東京都最高所	2,017	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@35.855448,138.9438245,20.25z">https://www.google.co.jp/maps/@35.855448,138.9438245,20.25z</a>
本沢温泉雲上の湯	2,150	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@36.0100723,138.3678738,16.33z">https://www.google.co.jp/maps/@36.0100723,138.3678738,16.33z</a>
横手山山頂	2,305	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@36.6687785,138.5250005,18.33z">https://www.google.co.jp/maps/@36.6687785,138.5250005,18.33z</a>
マチュピチュ遺跡	2,400	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-13.1634115,-72.5451351,17.37z">https://www.google.co.jp/maps/@-13.1634115,-72.5451351,17.37z</a>
乗鞍スカイライン終点	2,702	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@36.1247724,137.5543279,18.87z">https://www.google.co.jp/maps/@36.1247724,137.5543279,18.87z</a>
インティブク峠	2,720	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-13.1700316,-72.5343463,16.87z">https://www.google.co.jp/maps/@-13.1700316,-72.5343463,16.87z</a>
クスコ(人口30万人)	3,400	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-13.5201655,-72.0918222,10.89z">https://www.google.co.jp/maps/@-13.5201655,-72.0918222,10.89z</a>
富士山頂剣ヶ峰	3,776	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@35.3606509,138.7272553,21z">https://www.google.co.jp/maps/@35.3606509,138.7272553,21z</a>
チチカカ湖	3,810	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-15.8519567,-69.73659,9.15z">https://www.google.co.jp/maps/@-15.8519567,-69.73659,9.15z</a>
モンブラン展望台	3,842	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@45.878531,6.8543405,13z">https://www.google.co.jp/maps/@45.878531,6.8543405,13z</a>
プーノ(人口25万人)	3,850	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-15.8379179,-70.0296709,15.77z">https://www.google.co.jp/maps/@-15.8379179,-70.0296709,15.77z</a>
フリアカ空港	3,900	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-15.468438,-70.1680104,14.55z">https://www.google.co.jp/maps/@-15.468438,-70.1680104,14.55z</a>
ラ・ラヤ峠	4,335	<a href="https://www.google.co.jp/maps/@-14.4847916,-70.9896026,16.72z">https://www.google.co.jp/maps/@-14.4847916,-70.9896026,16.72z</a>

(2021.08.01)